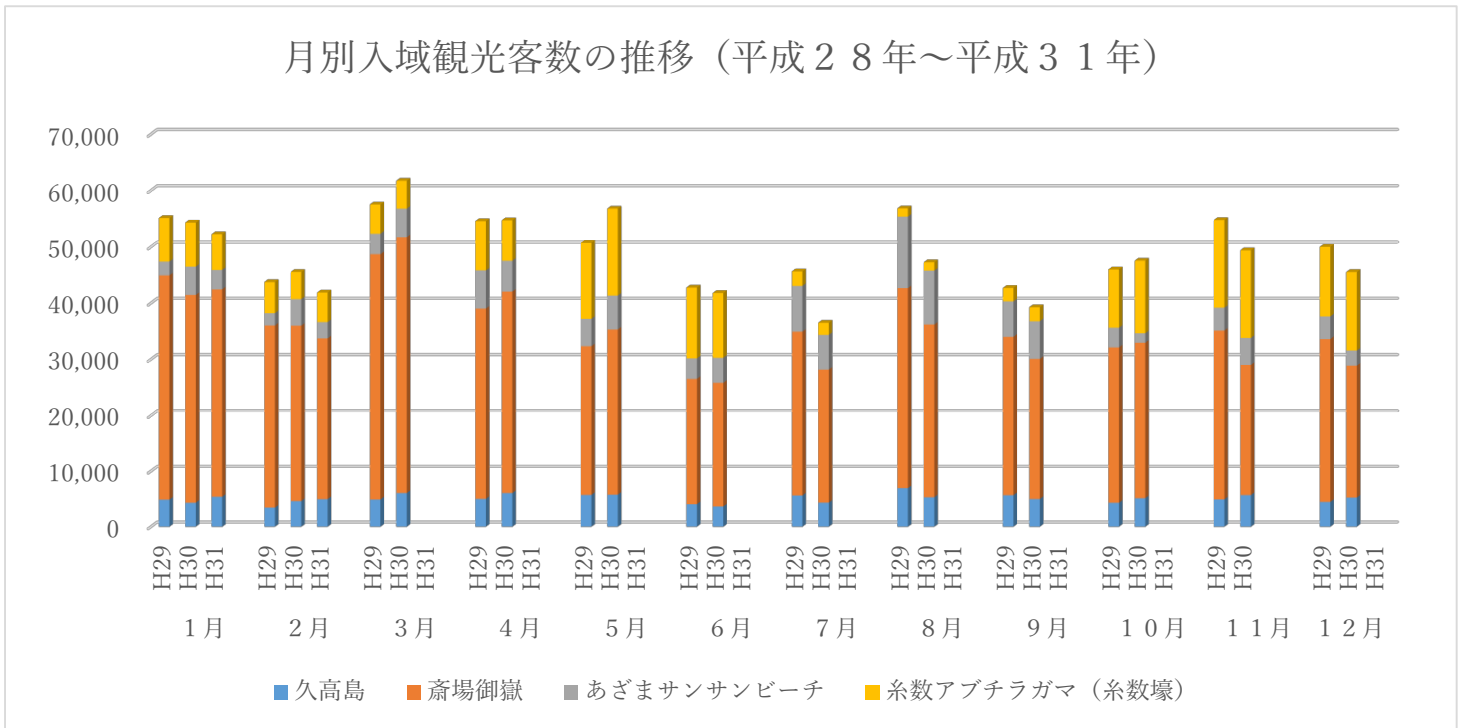
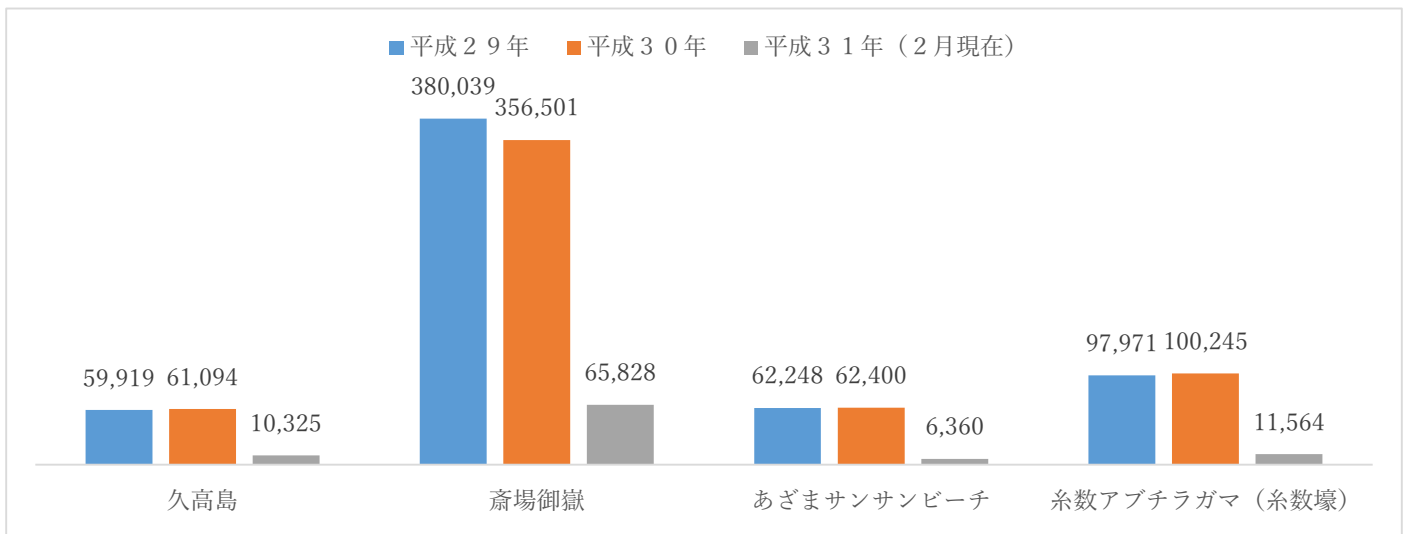


■南城市主要観光地入域者数 平成31年2月号

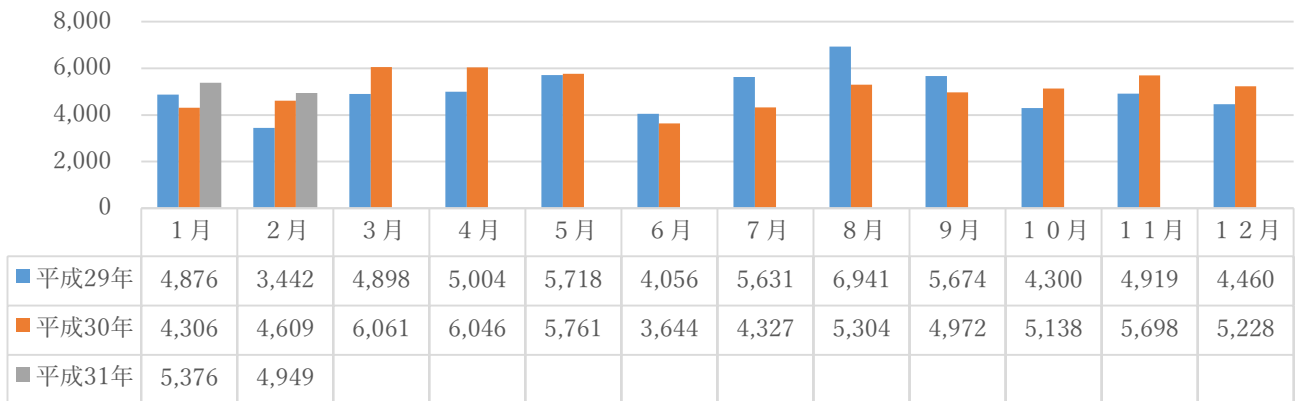


平成31年2月における南城市主要観光地入域者数は41,868人であった。1月の52,209人と比較すると、-10,341人 -19.81%、対前年(平成30年)同月比では、-3,664人 -8.05%となった。



平成31年2月時点の南城市主要観光地入域者数の合計は、久高島が10,325人、斎場御嶽が65,828人、あざまサンサンビーチが68,760人、糸数アブチラガマ（糸数壕）が11,564人となっている。

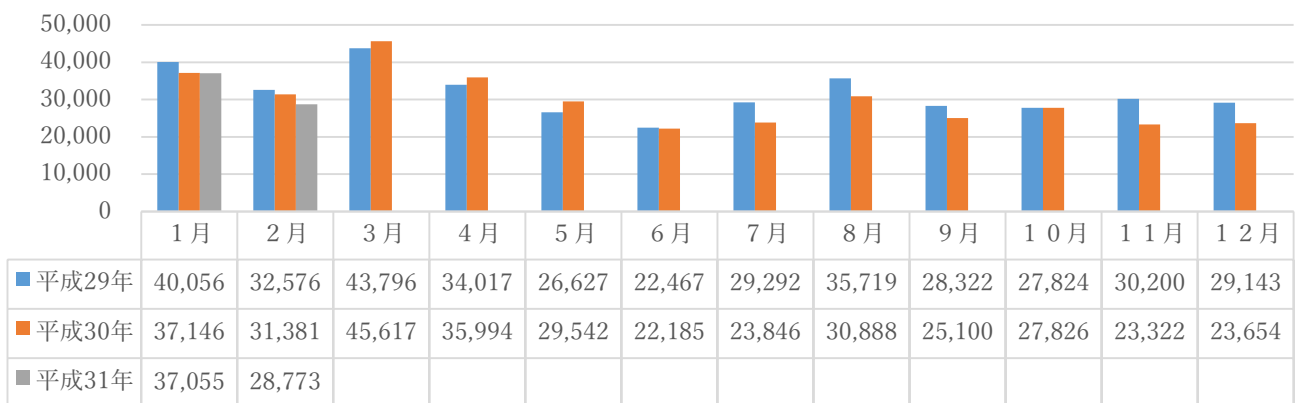
久高島 月別入域者数の推移



平成31年2月の久高島入域者数は、4,949人であった。1月の5,376人と比較すると、-427人 -7.94%、対前年(平成30年)同月比では、+340人 +7.38%となった。

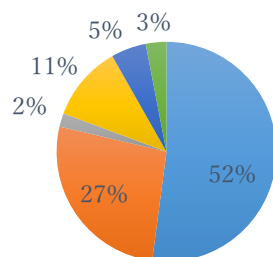
※数値は住民の利用数も含む。利用者の割合としては、8割が観光客、2割が住民となっている。

斎場御嶽 月別入域者数の推移



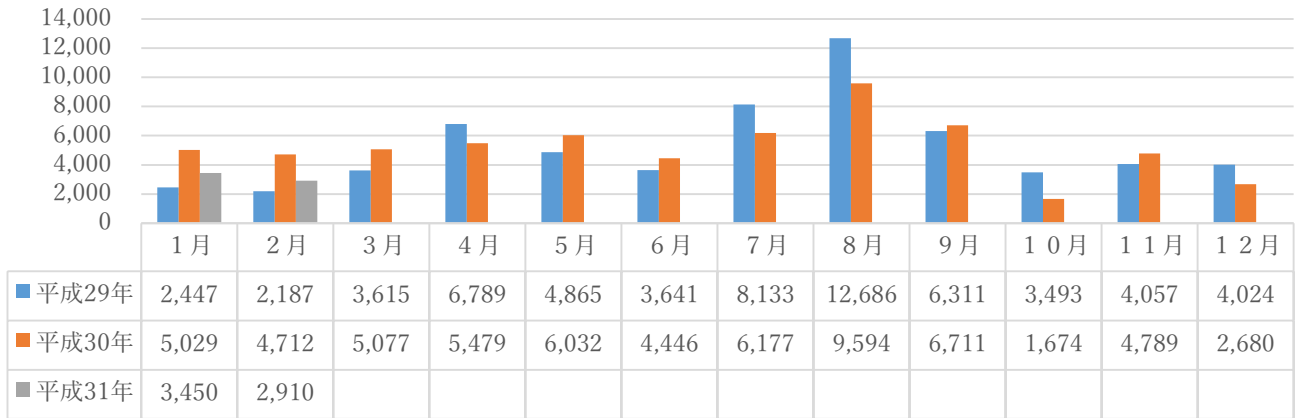
斎場御嶽 外国客の国籍構成比

■台湾 ■韓国 ■香港 ■アメリカ ■中国 ■その他



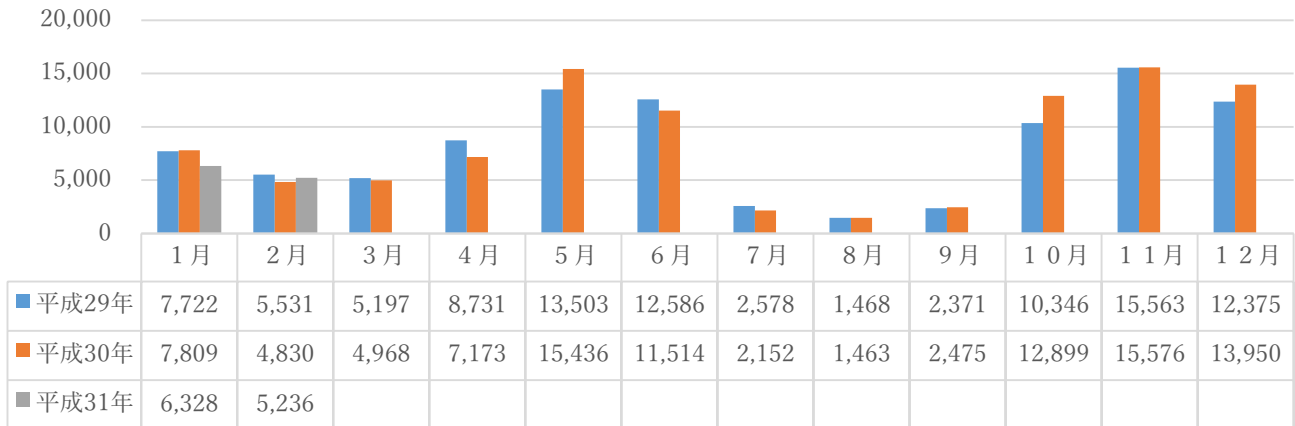
平成31年2月の斎場御嶽入域者数は、28,773人であった。1月の37,055人と比較すると、-8,282人 -22.35%、対前年(平成30年)同月比では、-2,608人 -8.31%となった。このうち外国人客は、2,204人で全体の13.05%となった。国籍構成比を見ると、台湾が1,148人で全体の52%、次いで韓国が586人で全体の27%、アメリカが245人で全体の11%、中国が114人で全体の5%、香港が44人で全体の2%、その他が67人で全体の3%となっている。

あざまサンサンビーチ 月別入域者数の推移



平成31年2月のあざまサンサンビーチ入域者数は、2,910人であった。1月の3,450人と比較すると、-540人 -15.65%、対前年(平成30年)同月比では、-1,802人 -38.24%だった。

糸数アブチラガマ（糸数壕） 月別入域者数の推移



平成31年2月の糸数アブチラガマ（糸数壕）入域者数は5,236人であった。1月の6,328人と比較すると、-1,092人 -17.26%、対前年(平成30年)同月比では、+406人 +8.41%となった。